

# 水道資料 3

## 令和 2 年度 滝沢市水道事業の進捗状況

### 1 概況

令和 2 年度の水道事業は、滝沢市水道ビジョンの基本理念である「信頼され続ける水道」を経営の基本方針とし、安全でおいしい水道水の安定供給に努めています。

#### 「安心・安全」安心して飲むことができる安全な水道

##### ■水源の確保と保全

- ・ 柳沢大湧口水源の有効利用について、関係機関と話し合いを進めています。
- ・ 水源及び水源涵養地の刈払いを実施しました。

##### ■安全な水の供給

- ・ 水温水質が安定している地下水を主な水源とし、おいしい水の供給に努めています。また、水質検査計画を策定し、水質管理を徹底しています。
- ・ 表流水については、監視カメラ及び目視により原水水質を確認後に浄水を行い、安全な水を供給しています。

##### ■給水サービスの向上

- ・ 配水管の各所に設置された減圧弁の点検調整を行い、給水圧の適正化を図ります。
- ・ 容量 10 m<sup>3</sup>以下の貯水槽水道（受水槽）について施設設置者に対し、貯水槽水道の管理規則などを年度末までに送付し、水質管理の徹底を周知します。

#### 「安定・強靱」安定した給水を実現する強靱な水道

##### ■水道施設の適正化

- ・ アセットマネジメントを基に配水管整備計画や老朽管更新計画の策定を進めています。
- ・ 配水管未布設地区の配水管整備や漏水事故が多いビニール管を耐震管に布設替し約 1.5 k m(4 地区)の路線について工事を実施しています。(令和元年度繰越分を含む)
- ・ 故障している配水区域内の配水流量計を更新します。
- ・ 配水区域のうち、比較的有収率が低い柳沢高区配水池系及び小岩井配水系を対象に重点的に漏水調査を実施中です。

##### ■災害応急対策の推進

- ・ 10月に盛岡市と合同で、連絡管操作訓練を行いました。
- ・ 緊急貯水槽遮断弁の作動復旧訓練および応急給水所の給水タンク設置訓練等を実施する予定です。

#### 「環境・持続」環境に配慮した持続可能な水道

##### ■顧客サービスの向上

- ・ 平成 29 年 4 月 1 日から包括的委託により開設したお客様センターとの連携を図り、ワ

- ンストップサービスによる迅速な対応や宅地内漏水の早期発見に努めました。
- ・ 上下水道広報誌夏号「ちゃぐ水だより」を作成配布しました。

#### ■環境対策の推進

- ・ 浄水処理や工事で発生する浄水汚泥や建設副産物の適正処理を継続しています。
- ・ 浄水場の適正な運転管理を行い、すべての配水池からの自然流下での給水を維持し、水の位置エネルギーを有効活用、省エネルギー化に努めました。

#### ■財政の健全化

- ・ 水道料金の未納対策について、包括業務受託者と連携を図り取り組んでおり、過年度分の9月期末収納率は**97.11%**、前年度同期比較で**0.43**ポイントの**増**、額にして**83,408円**の増となっています。
- ・ 業務効率を高めるため、引き続きメーター交換管理業務の委託を行いました。

#### ■人材育成と組織力の強化・技術の継承

- ・ 令和元年5月に策定した滝沢市水道事業中期経営計画（後期）により、職員の研修会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により主催者判断による研修会の中止、研修会開催地における蔓延の状況から県外出張の見合わせなど、本年度は受講が叶わない状況となっています。
- ・ 周辺の小規模事業者6市町で組織している「岩手紫波地区水道事業協議会」で行っている職員研修会についても、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が見送られています。
- ・ 日常業務における実務に関するOJTの実践により、知識・技術の習得と継承に努めています。

#### ■官民連携・広域連携の推進

- ・ 岩手県水道事業広域連携検討会盛岡広域ブロック検討会において、各構成事業者の連携を図るため、相互に経営審議会を傍聴する等の活動を実施しています。
- ・ 盛岡市と滝沢市の相互連絡管<sup>\*</sup>を使用した応援給水訓練を行いました。

※盛岡市と滝沢市の市境をつなぎ災害時などに水を融通しあうために作られた管

目標指標（令和元年度は12月推定値）

※別ファイルにて作成

## 2 令和2年水道事業会計について

### (1) 収入及び支出の決算見込額

単位：百万円

区 分		令和2年度 決算見込A	令和元年度 決算 B	比較増減 A - B
収益的 収入及び 支出 (消費税抜)	① 水道事業収益	1,041	1,048	△ 7
	うち給水収益	841	847	△ 6
	うち長期前受金戻入益	89	90	△ 1
	② 水道事業費用	962	892	70
	うち減価償却費	401	398	3
	うち支払利息	31	33	△ 2
③ 差引 (① - ②)		79	156	△ 77
資本的 収入及び 支出 (消費税込)	④ 資本的収入	82	70	12
	うち企業債	60	50	10
	⑤ 資本的支出	728	622	106
	うち建設改良費	588	489	99
	うち企業債元金償還	140	133	7
⑥ 資本的収支不足額 (⑤ - ④)		646	552	94
企業債残高		2,103	2,183	△ 80
流動資産 - 流動負債 (企業債除く)		614	904	△ 290

### (2) 主な保存工事

単位：百万円 (消費税及び地方消費税込)

費用区分	事業内容	事業費 財源：給水収益
原水及び浄水費	滝沢浄水場沈殿池等壁面塗装工事	10
	柳沢低区浄水場減圧弁修繕工事	
	柳沢浄水池盤内器具交換工事	
	浄水施設修繕工事	
配水及び給水費	減圧弁修繕工事	132
	舗装復旧工事	
	配水施設修繕工事	
事業費合計		142